

事業概略書

事業名	集団補聴システムの普及実態に関する調査研究
事業目的	<p>集団補聴システムは、補聴器や人工内耳の機能の限界をカバーするものであり、聴覚障害者の情報保障のある方の情報保障並びに QOL 向上に資するものである。しかしながら、集団補聴システムについては、こういった場面で活用されているか、その実態は十分把握できていない。本事業では、全府省庁、都道府県・市町村や文化施設、聴覚特別支援学校におけるヒアリンググループをはじめとする集団補聴システムの普及状況についての実態把握及び好事例の収集、難聴当事者の集団補聴システムに対するニーズを把握することを目的とした。</p>
事業概要	<p>①実態調査 府省庁、都道府県、市（区）町村、一部の文化施設、聴覚特別支援学校に対して、集団補聴システムの設置状況や課題、要望等についての実態調査を行った。難聴当事者に対して、集団補聴システムの利用状況や聞き取りに関し課題を感じる場面等についての実態調査を行った。</p> <p>②ヒアリング調査 実態調査を補完するものとし、調査回答結果を踏まえ、調査先を選定した。調査結果で把握した具体的な好事例の実践のポイントに論点を絞り、ヒアリング調査を行った。</p>
事業実施結果及び効果	<p>集団補聴システムの導入状況については、都道府県及び聴覚特別支援学校においては回答の得られた施設の 80%以上で導入されていた。一方、府省庁、市（区）町村、文化施設においては回答の得られた施設の 70%以上が「導入しておらず、その予定もない」との回答であった。導入していない理由は府省庁、市（区）町村については「現状、なくても対応できるため」、文化施設では「集団補聴システム設置のための、予算の確保が困難である」との回答が多かった。また、既に導入された集団補聴システムについても、通常業務の繁忙や前任者からの引継ぎがされておらず活用されていないケースもあった。</p> <p>集団補聴システムの普及に対し設置側においては費用面や管理・運用面に課題があることが明らかになった。</p>
事業主体	<p>郵便番号：〒101-0063 所在地：東京都千代田区神田淡路町 2-5 ワテラスアネックス 法人名：MS & AD インターリスク総研株式会社 電話番号/E-MAIL：03-5296-8976 / interrisk_bcm2@ms-ad-hd.com</p>